

# 「ぐんぎ」子どもたちの未来へ！ ICTで子育てを支援

ICTで子育て支援の実  
現へ

市では、ICTツールを活用した子育て支援の実証実験を2つの公立保育所で行なっています。これは、双方向にやりとりのできるアプリケーション「CHROMO（クロモ）」を保育所に導入し、保育所と保護者のやりとりをデジタル化することでタイムリーに正確な情報伝達

を行なうことが狙いです。

今まで紙でやりとりしていた書類を電子化したり、デジタル媒体で出欠管理をしたり、欠席の連絡もスマホからできるようにになり、「保育所だより」や「クラスだより」もパソコンやスマホで読めるようになっていきます。

伊奈庁舎秘書広報課 ☎58・2111（内線1104）



多かった一方通行のいわゆる「プッシュ型」と呼ばれるものとは一線を画し、「CHROMO（クロモ）」登録者と双方向でつながれる利点を活かしていきます。それにより、子育てに関する定期的なフォローアップが可能となり、子育て相談などをもっと身近に感じていただくことを目指していきます。

本市は今年1月にこのアプリケーションの開発元である株式会社HENNGEと「子育て支援による地域活性化」に関する包括協定を締結しており、同社の協力のもと、実証実験を進め、さらに何が必要か、使いやすくなるためにはどうすればよいか、さまざまな角度から調査していくなど、民間企業の力をフルに活用しながら、みなさんにとって価値のあるサービスにしていきたいです。

妊娠期から出産、育児期など、切れ目のない子育て支援の実現を目指し、HENNGE社と連携しながら、さまざまなハードルを越えていきたいと思っています。

協定書を手にする宮本和明副社長と小田川市長



お知らせ

高砂熱学工業(株)と協定を結びました  
伊奈庁舎企画政策課 ☎58・2111（内線1205）

市では、高砂熱学工業(株)と、地域社会の持続可能な発展のため「みらい都市」の実現に

向けた包括連携協定』を結びました。

高砂熱学工業(株)は、空調設備に関する、世界でも最先端の技術力とノウハウを持っています。環境エンジニアリングのトップ企業であり、当社富士見ヶ丘地内に、研究施設「高砂熱学イノベーションセンター」を開設しています。

今後は、この協定に基づき、脱炭素社会の実現や社会課題の解決に向け相互に協力し取り組んでいきます。

協定書を手にする小島和人代表取締役社長と小田川市長



## 10月7日(水) Jアラート 全国一斉情報伝達試験

全国瞬時警報システム（Jアラート）の動作確認のため、内閣官房から全国に配信された情報が、正常に作動するか、全国の自治体で一斉に試験放送を実施します。試験放送ですので、お間違えのないようお願いいたします。

■日時：10月7日(水) 午前11時頃

### 【放送内容（参考）】

- ♪上り4音チャイム♪
- 「これは、Jアラートのテストです」×3回
- 「こちらは、ぼうさいつくばみらいです」
- ♪下り4音チャイム♪

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

伊奈庁舎防災課 ☎58・2111（内線2502）